

雲と空と

奔放な
しかし不安な生たちの
精いっぱい試みのように
はげしく形を変え
押し合い ひしめきながら
流れる雲たち。

そのかたわらを
どこまでも
はてのない青さで
やさしく つきそってゆく

空。
空の
いつわりのやさしさ

途方もない大虚無を
永遠のように粧う
空の
いつわりのやさしさ。